

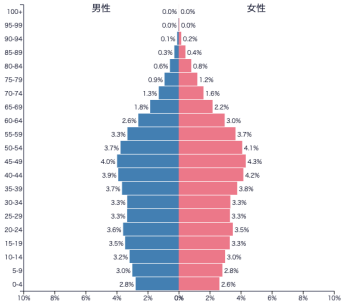
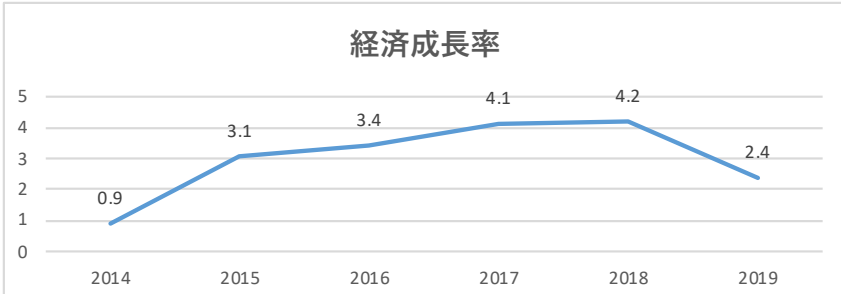
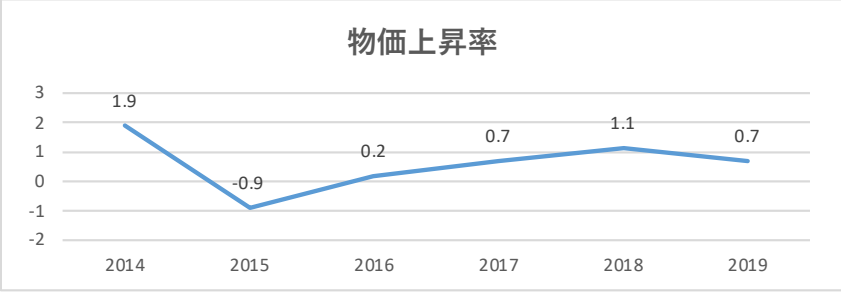
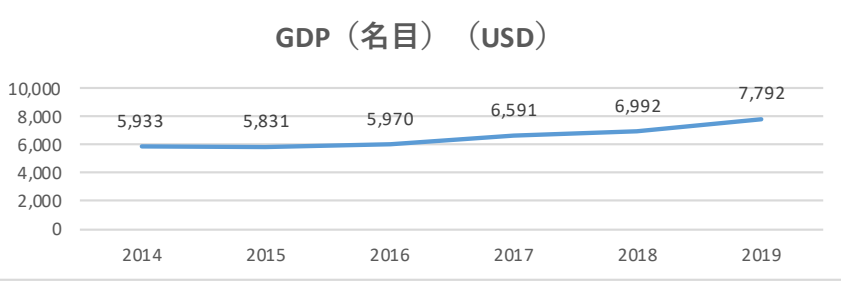


1. 国概要		出典	
正式名	タイ王国 (Kingdom of Thailand)	①	
国旗	位置図		
		①	
面積	513,115平方キロメートル(日本の約1.4倍)	②	
首都	バンコク	①	
人口	6,891万人(2017年、タイ国勢調査) 	① ⑤	
民族	大多数がタイ族。その他 華人, マレー族等	①	
公用語	タイ語	①	
宗教	仏教 94%, イスラム教 5%	①	
通貨(為替レート)	1バーツ=約3.33円 (2020年5月29日)	⑬	
略史	13世紀	スコータイ王朝	①
	14~18世紀	アユタヤ王朝	
	1767年~1782年	トンブリー王朝	
	1782年~	チャックリー王朝	
	1887年	日本との修好条約(国交樹立)	
	1932年	立憲革命	
政治			
政体	立憲君主制	①	
元首	マハー・ワチラロンコン・ボディントラテープパヤワラーンクーン国王(ラーマ10世王) (2016年10月即位)	①	
議会	二院制 上院: 250議席、任期5年。下院: 500議席、任期4年。	②	
政府	首相: プラユット・ジャンオーチャー(2014年5月22日のクーデター後、暫定首相、同年8月25日正式に国王の承認を受けて第29代首相に就任) 外相: ドーン・ボラマツウィナイ(2015年8月就任)	①	

<p>地方自治制度</p>	<p>国による地方行政</p> <ul style="list-style-type: none"> 内務省 県 [76] 郡 [878] 行政区 [7,255] 村 [74,965] 	<p>管理・監督</p> <p>地方自治行政</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別自治体 (バンコク都) 特別自治体 (パッタヤ市) 県自治体 [76] 市町自治体 [2,441] タムボン自治体 [5,334] <p>※ []内は数 (2016年11月時点)</p> <p>中央政府(内務省)からの統治ライン「県=郡=区=村」という地方行政単位と、地方自治機構である県自治体、市町自治体、タムボン自治体、バンコク都、パッタヤ特別市という地方自治体が混在。</p> <p>【県】国の出先機関である県庁が置かれ、長である県知事は内務省からの派遣 【郡】国の出先機関である郡役所が置かれ、長である郡長は内務省からの派遣 【行政区】群の監督下にある地方行政の単位であり、10前後の村から構成される 【村】治安維持業務のほか、中央政府の下請け業務を行う 【特別自治体】バンコク都、パタヤ特別市 【県自治体】大規模なインフラ整備事業、社会福祉、条例の制定等 【市町自治体】域内のインフラ整備、廃棄物処理、伝染病予防等 【タムボン自治体】市町自治体と概ね同様</p>	<p>⑫</p>														
<p>経済</p>																	
<p>主要産業</p>	<p>農業は就業者の約40%弱を占めるが、GDPでは12%にとどまる。一方、製造業の就業者は約15%だが、GDPの約34%、輸出額の90%弱を占める。</p>		<p>①</p>														
<p>実質経済成長率 (%)</p>	<p style="text-align: center;">経済成長率</p>  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>実質経済成長率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>0.9</td></tr> <tr><td>2015</td><td>3.1</td></tr> <tr><td>2016</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>2017</td><td>4.1</td></tr> <tr><td>2018</td><td>4.2</td></tr> <tr><td>2019</td><td>2.4</td></tr> </tbody> </table>		年	実質経済成長率 (%)	2014	0.9	2015	3.1	2016	3.4	2017	4.1	2018	4.2	2019	2.4	<p>②</p>
年	実質経済成長率 (%)																
2014	0.9																
2015	3.1																
2016	3.4																
2017	4.1																
2018	4.2																
2019	2.4																
<p>物価上昇率 (%)</p>	<p style="text-align: center;">物価上昇率</p>  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>物価上昇率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>2015</td><td>-0.9</td></tr> <tr><td>2016</td><td>0.2</td></tr> <tr><td>2017</td><td>0.7</td></tr> <tr><td>2018</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>2019</td><td>0.7</td></tr> </tbody> </table>		年	物価上昇率 (%)	2014	1.9	2015	-0.9	2016	0.2	2017	0.7	2018	1.1	2019	0.7	<p>②</p>
年	物価上昇率 (%)																
2014	1.9																
2015	-0.9																
2016	0.2																
2017	0.7																
2018	1.1																
2019	0.7																
<p>名目GDP (一人当たりGDP) (USD)</p>	<p style="text-align: center;">GDP (名目) (USD)</p>  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>名目GDP (USD)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>5,933</td></tr> <tr><td>2015</td><td>5,831</td></tr> <tr><td>2016</td><td>5,970</td></tr> <tr><td>2017</td><td>6,591</td></tr> <tr><td>2018</td><td>6,992</td></tr> <tr><td>2019</td><td>7,792</td></tr> </tbody> </table>		年	名目GDP (USD)	2014	5,933	2015	5,831	2016	5,970	2017	6,591	2018	6,992	2019	7,792	<p>② ⑭</p>
年	名目GDP (USD)																
2014	5,933																
2015	5,831																
2016	5,970																
2017	6,591																
2018	6,992																
2019	7,792																

失業率(%)	<p style="text-align: center;">失業率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>失業率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>0.8</td></tr> <tr><td>2015</td><td>0.9</td></tr> <tr><td>2016</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>2017</td><td>1.2</td></tr> <tr><td>2018</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>2019</td><td>1.0</td></tr> </tbody> </table>	年	失業率(%)	2014	0.8	2015	0.9	2016	1.0	2017	1.2	2018	1.1	2019	1.0	②							
年	失業率(%)																						
2014	0.8																						
2015	0.9																						
2016	1.0																						
2017	1.2																						
2018	1.1																						
2019	1.0																						
総貿易額(10億ドル)	<p style="text-align: center;">総貿易額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>輸出額(10億ドル)</th> <th>輸入額(10億ドル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>227</td><td>228</td></tr> <tr><td>2015</td><td>214</td><td>203</td></tr> <tr><td>2016</td><td>214</td><td>178</td></tr> <tr><td>2017</td><td>234</td><td>201</td></tr> <tr><td>2018</td><td>251</td><td>230</td></tr> <tr><td>2019</td><td>243</td><td>216</td></tr> </tbody> </table>	年	輸出額(10億ドル)	輸入額(10億ドル)	2014	227	228	2015	214	203	2016	214	178	2017	234	201	2018	251	230	2019	243	216	②
年	輸出額(10億ドル)	輸入額(10億ドル)																					
2014	227	228																					
2015	214	203																					
2016	214	178																					
2017	234	201																					
2018	251	230																					
2019	243	216																					
貿易品目	(1)輸出:自動車・同部品, コンピューター・同部品, 機械器具, 農作物, 食料加工品 (2)輸入: 機械器具, 原油, 電子部品	①																					
主要貿易相手国	(1)輸出: 米国・中国・日本(2019年) (2)輸入: 中国・日本・米国(2019年)	⑬																					

2.日本とのかかわり		出典														
大使館	バンコク	④														
大使	梨田 和也(2019年11月～)	④														
進出企業数	1,772社(2019年4月1日現在)	②														
日系レストラン数	3,637店舗(2020年現在)	⑮														
日本企業の投資件数と投資額	件数: 315件 金額: 936億7,500万バーツ(2018年)	②														
在留邦人数	75,647人(2018年10月現在)	⑥														
在日留学生数	3,847人(2019年5月現在)	⑪														
観光																
訪日旅行者数(万人)	<p style="text-align: center;">訪日旅行者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>訪日旅行者数(万人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>657,570</td></tr> <tr><td>2015</td><td>796,731</td></tr> <tr><td>2016</td><td>901,525</td></tr> <tr><td>2017</td><td>987,211</td></tr> <tr><td>2018</td><td>1,132,160</td></tr> <tr><td>2019</td><td>1,318,977</td></tr> </tbody> </table>	年	訪日旅行者数(万人)	2014	657,570	2015	796,731	2016	901,525	2017	987,211	2018	1,132,160	2019	1,318,977	③
年	訪日旅行者数(万人)															
2014	657,570															
2015	796,731															
2016	901,525															
2017	987,211															
2018	1,132,160															
2019	1,318,977															
旅行形態	団体(26.1%) 個人(73.9%)	③														

貿易																							
日本との貿易(通関ベース) (100万ドル)	<p style="text-align: center;">日本との貿易</p> <table border="1"> <caption>日本との貿易 (100万ドル)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>日本の輸出(A)</th> <th>日本の輸入(B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2014</td> <td>31,555</td> <td>21,877</td> </tr> <tr> <td>2015</td> <td>27,989</td> <td>20,425</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>27,384</td> <td>20,125</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>29,394</td> <td>22,705</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>32,249</td> <td>25,067</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>30,186</td> <td>25,360</td> </tr> </tbody> </table>	年	日本の輸出(A)	日本の輸入(B)	2014	31,555	21,877	2015	27,989	20,425	2016	27,384	20,125	2017	29,394	22,705	2018	32,249	25,067	2019	30,186	25,360	②
年	日本の輸出(A)	日本の輸入(B)																					
2014	31,555	21,877																					
2015	27,989	20,425																					
2016	27,384	20,125																					
2017	29,394	22,705																					
2018	32,249	25,067																					
2019	30,186	25,360																					
日本の主要輸出入品目	<p>(1)輸出(2018年) 一般機械(21.0%) 電気機器(20.2%) 鉄鋼(14.2%) 輸送用機器(10.4%) 化学製品(9.9%)など</p> <p>(2)輸入(2017年) 電気機器(22.3%) 一般機械(14.4%) 肉類・調製品(9.3%) プラスチック・同製品(6.0%) 輸送用機器(5.0%)など</p>	②																					

3.自治体の活動			出典																				
自治体交流																							
姉妹自治体	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日本の自治体名</th> <th>タイの自治体名</th> <th>提携年月日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>富山県魚津市</td> <td>チェンマイ県チェンマイ市</td> <td>1989/8/8</td> </tr> <tr> <td>埼玉県秩父市</td> <td>ヤトソン県ヤトソン市</td> <td>1999/5/8</td> </tr> <tr> <td>福岡県</td> <td>バンコク都</td> <td>2006/2/8</td> </tr> <tr> <td>千葉県八千代市</td> <td>バンコク都</td> <td>2008/5/17</td> </tr> <tr> <td>茨城県結城市</td> <td>チェンライ県メーサイ市</td> <td>2012/11/19</td> </tr> <tr> <td>北海道</td> <td>チェンマイ県チェンマイ市</td> <td>2013/2/26</td> </tr> </tbody> </table>	日本の自治体名	タイの自治体名	提携年月日	富山県魚津市	チェンマイ県チェンマイ市	1989/8/8	埼玉県秩父市	ヤトソン県ヤトソン市	1999/5/8	福岡県	バンコク都	2006/2/8	千葉県八千代市	バンコク都	2008/5/17	茨城県結城市	チェンライ県メーサイ市	2012/11/19	北海道	チェンマイ県チェンマイ市	2013/2/26	⑨
日本の自治体名	タイの自治体名	提携年月日																					
富山県魚津市	チェンマイ県チェンマイ市	1989/8/8																					
埼玉県秩父市	ヤトソン県ヤトソン市	1999/5/8																					
福岡県	バンコク都	2006/2/8																					
千葉県八千代市	バンコク都	2008/5/17																					
茨城県結城市	チェンライ県メーサイ市	2012/11/19																					
北海道	チェンマイ県チェンマイ市	2013/2/26																					
トップセールス等実績 (渡航通知ベース)	<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月 越前加賀インバウンド推進機構(3市長ほか)(観光誘客に向けたトップセールス) ・7月 愛知県市長会(11市長ほか)(観光・物産等のトップセールス) ・8月 秋田県知事、宮城県知事、山形県知事(観光誘客に向けたトップセールス) ・10月 宮崎県町村会(14町村長)(輸出促進・観光誘客等のトップセールス) ・1月 愛媛県知事(県産品及び観光プロモーション) ・1月 福岡県知事(「高齢者介護予防推進プロジェクト」最終報告会) など <p>【2018年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月 兵庫県西脇市長(産品プロモーション) ・5月 奈良県知事(フォーラム出席等) ・11月 三重県知事(輸出促進、航空会社へのトップセールス) ・11月 福井県知事(県産品輸出拡大トップセールス) ・11月 北海道知事(交流拡大に向けたトップセールス) ・2月 佐賀県知事(表敬、プロモーション) ・2月 静岡県伊東市長(インバウンド促進) など <p>【2017年度】</p> <p>秋田県、岩手県、高知県、静岡県、佐賀県、千葉県 など</p>	—																					
JET参加者の数 (2019年7月現在)	<table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="3">7名</td> <td>ALT 0名</td> <td>累計 0名</td> </tr> <tr> <td>CIR 7名</td> <td>累計 7名(2019年7月現在の参加者を含む)</td> </tr> <tr> <td>SEA 0名</td> <td>累計 0名</td> </tr> </tbody> </table>	7名	ALT 0名	累計 0名	CIR 7名	累計 7名(2019年7月現在の参加者を含む)	SEA 0名	累計 0名	⑧														
7名	ALT 0名		累計 0名																				
	CIR 7名		累計 7名(2019年7月現在の参加者を含む)																				
	SEA 0名	累計 0名																					
JETAA支部	—																						

クレア関連事業	<ul style="list-style-type: none"> ●日本ふるさと名産食品展 2013年度～2015年度 バンコク(サイアムパラゴン) 2016年度 バンコク(エムクォーティエ) ●専門家派遣事業 2016年度 タイ(セーンスック郡チョンブリ県) 保健衛生 2017年度 タイ(サカティエム町) 日本語教育 2018年度 タイ(シーサケート市) 消防・防災 ●地域間交流促進プログラム 2013年度 タイ(バンコク・ピサヌローク) 2017年度 タイ(バンコク・スコタイ・アユタヤ・チョンブリ) ●食を通じた地域のプロモーション・交流事業 2018年度 タイ、鹿児島県 	—
4.その他渡航情報		出典
入出国	30日以内の滞在であればビザは不要。 (注) コロナウイルスを踏まえた最新の状況は大使館HP等で確認してください	④
旅券の残存期間	6か月以上 (注) コロナウイルスを踏まえた最新の状況は大使館HP等で確認してください	⑦
日本との時差	-2時間	④
祝日(2020年)	1月1日 お正月 2月8日 万仏節 2月10日 万仏節(振替休日) 4月6日 チャクラー記念日 4月13日～15日 ソンクラーン(タイの旧正月) 5月1日 レイバーデー ※一般企業のみ休み 5月4日 戴冠記念日 5月6日 仏誕節 5月11日 農耕祭 ※官公庁のみ休み 6月3日 ステイター王妃生誕祭 7月5日 三宝節 7月6日 入安居 7月7日 三宝節(振替休日) 7月28日 ワチラーロンコーン国王陛下生誕日 8月12日 シリキット王太后生誕日 10月13日 ラーマ9世記念日 10月23日 チュラローンコーン大王記念日 12月5日 ラーマ9世生誕日 12月7日 ラーマ9世生誕日(振替休日) 12月10日 憲法記念日 12月31日 大晦日	⑦
受けておきたい予防接種	A型肝炎、B型肝炎、破傷風、(狂犬病)、(日本脳炎) ※カッコ内は長期滞在や接触が予想される場合 黄熱流行国から入国する際は、トランジットの場合も含め、黄熱の国際予防接種証明書が必要	⑩
気候	熱帯モンスーン気候	④
電話の掛け方	国際電話会社の番号+66(国番号)+最初の0を取った電話番号	⑦
電力	電圧は220V、50ヘルツ。プラグはA、BF、Cタイプ。主要都市のほとんどのホテルは日本と同じAタイプで変換プラグなしでも差し込むことが可能。ただし、電圧は違うので、製品により変圧器は必要。	⑦
水道水	水道水は避ける。ミネラルウォーターを飲用した方がよい。	④
日本からのフライト時間	直行便で約6時間	⑦

【出典】

- ①外務省 <https://www.mofa.go.jp/mofai/area/thailand/data.html>
- ②JETRO https://www.jetro.go.jp/world/asia/th/basic_01.html
<https://www.jetro.go.jp/world/asia/th/stat.html>
<https://www.jetro.go.jp/world/japan/stats/trade/>
- ③JNTO https://www.into.go.jp/ipn/statistics/visitor_trends/
- ④在タイ日本国大使館（トップページ） <https://www.th.emb-japan.go.jp/itortop/ia/index.html>
（滞在豆知識） https://www.th.emb-japan.go.jp/itpr/ia/mamechishiki_bangkok.html
- ⑤人口ピラミッド <https://www.populationpyramid.net/ja/%E3%82%BF%E3%82%A4%E7%8F%8B%E5%9B%BD/2017/>
- ⑥海外在留邦人数調査統計 https://www.mofa.go.jp/mofai/toko/page22_000043.html
- ⑦タイ国政府観光庁（基礎知識） <http://www.thailandtravel.or.jp/about/basic.html>
（祝日） <https://www.thailandtravel.or.jp/about/calendar/>
- ⑧JETプログラム <http://jetprogramme.org/ja/countries/>
- ⑨（一財）自治体国際化協会 <http://www.clair.or.jp/j/exchange/>
- ⑩厚生労働省検疫所 <http://www.forth.go.jp/destinations/region/asia.html>
- ⑪日本学生支援機構 https://www.jasso.go.jp/about/statistics/intl_student_e/_icsFiles/afieldfile/2020/04/06/datar01z.pdf
- ⑫自治体国際化協会シンガポール事務所 <http://www.clair.org.sg/j/wp-content/uploads/2019/01/476.pdf>
- ⑬タイ銀行（通貨） <https://www.bot.or.th/English/Statistics/FinancialMarkets/ExchangeRate/layouts/Application/ExchangeRate/ExchangeRate.aspx>
（主要貿易相手国） https://www.bot.or.th/App/BTWS_STAT/statistics/ReportPage.aspx?reportID=744&language=eng
- ⑭IMF <https://www.imf.org/external/pubs/ft/wop/2019/02/wopdata/wopreport.aspx?prx=35&prv=9&sv=2017&ev=2024&scsm=1&ssd=1&sort=country&ds=&br=1&c=578&s=NGDPPC%2CNGDPPC&rm=0&a=>
- ⑮外務省調べ、農水省推計値を参考にJ.CLAIRシンガポールが推計